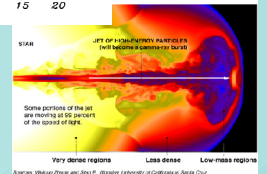
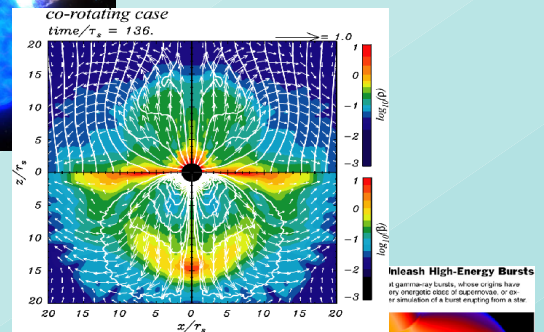
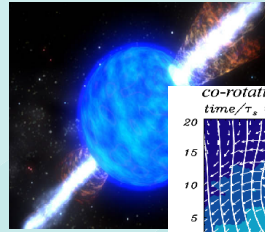
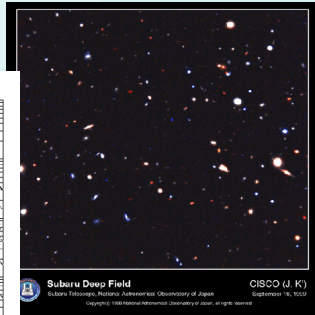
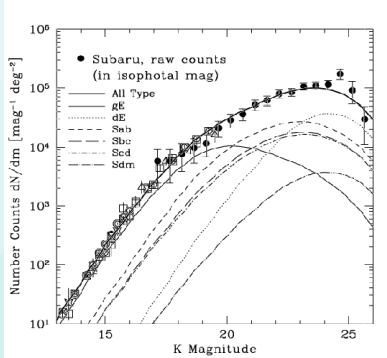


宇宙物理学教室 理論グループ

稲垣 省五 (教授 4号館503 : inagaki@kusastro.kyoto-u.ac.jp)
 戸谷 友則 (助教授 4号館403 : totani@kusastro.kyoto-u.ac.jp)
 釜谷 秀幸 (助手 4号館517 : kamaya@kusastro.kyoto-u.ac.jp)

PD: 山崎 達哉、水野 陽介 D2: 南野 公彦 M2: 小林 正和、織田 岳志



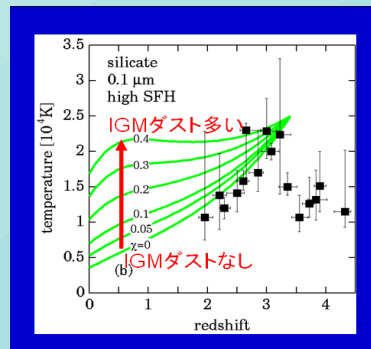
観測される銀河の数の理論的予測とすばる望遠鏡を用いての観測結果の比較。理論値と観測値がよく一致している。これにより銀河の形成や進化、宇宙の星形成史などに重要な知見が得られている

一般相対論的磁気流体力学を用いて大質量星の重力崩壊からガンマ線バーストの元となる相対論的ジェット形成のシミュレーション

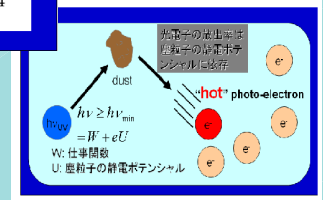
宇宙物理学教室の理論グループでは、宇宙物理学の様々な問題に理論的側面からアプローチを行っています。手法はアイデアと紙と鉛筆だけのものから、コンピュータシミュレーション、さらには時として、観測家と共同して観測計画の立案や実際に観測したりもしています。スタッフのカバーする主な分野は、観測的宇宙論、銀河や大規模構造の形成と進化、星間物質の物理学、コンパクト天体の活動現象、高エネルギー天体物理学などです。

当教室では学生の自主性を何より尊重していますので、これ以外の分野でも学生による積極的なチャレンジを推奨、サポートします！

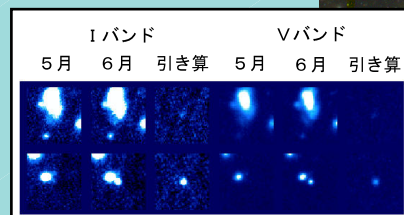
講演会: 4号館4階講義室(417)にて
 10時30分と13時からの2回
 ポスター: 4号館5階会議室(507)
 研究室訪問: 随時



ダスト光電効果



銀河間物質の熱史の理論モデルを構築している。特に、その存在自体が未知である銀河間ダストの存在性に迫った。銀河間ダストの存在量から宇宙の星形成史への制限も得られる。



宇宙の星形成史の解明のための、すばる望遠鏡を使った遠方超新星の探査。理論的予測をし、実際に観測も行っている。

文責: 織田 岳志